

子どもの権利の広報について

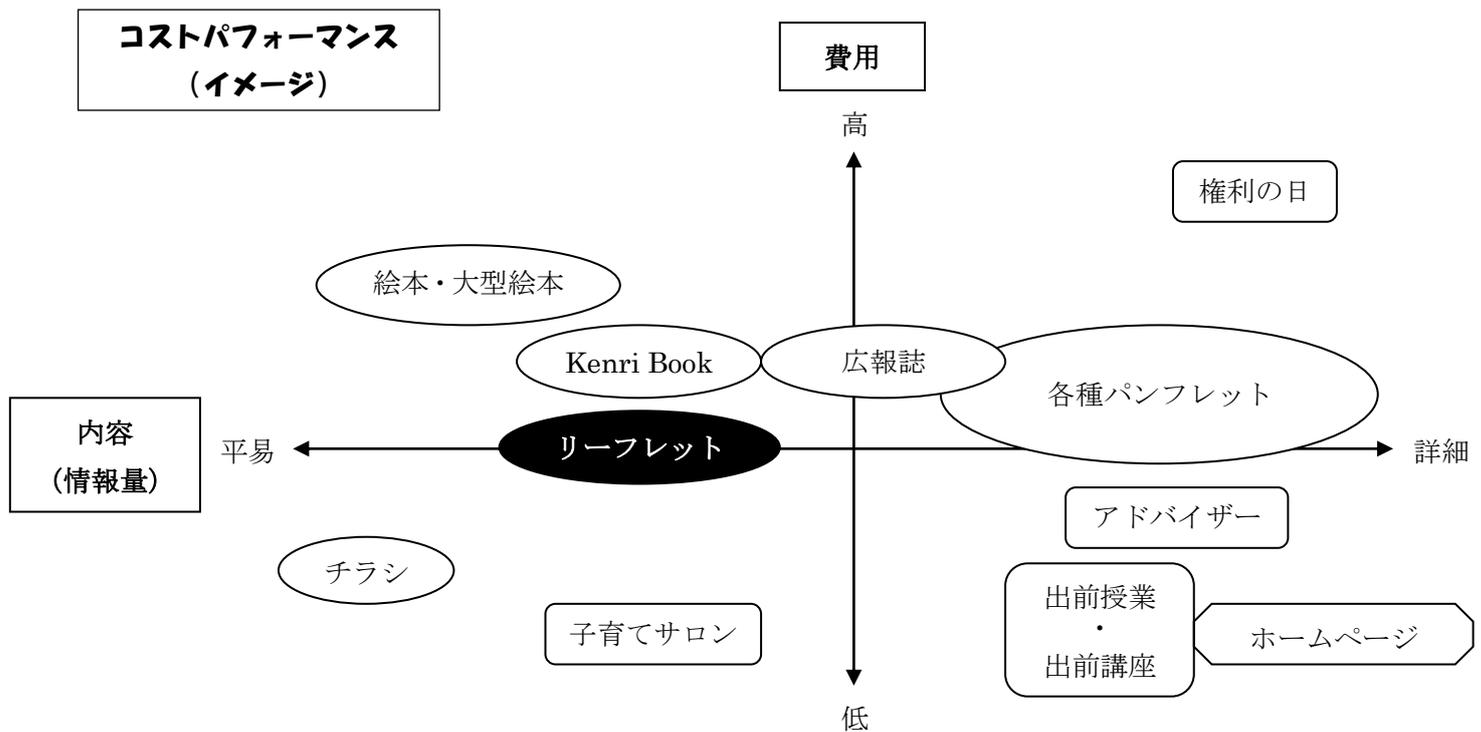
1 子どもの権利に関する広報の現状

(1) 広報物

No.	種類	対象	頻度	主な配布先、特徴など
1	絵本・大型絵本 (おぼけのまールとすてきなまち)	乳幼児～ 小学校低学年	随時	・市内全図書館、小学校、児童会館等に配架 (大型:中央図書館、幼児絵本ネットワーク等) ・子育てサロンでの読み聞かせ等に活用
2	チラシ(マジック折) (ミニ Book)	小学校低学年～ 中学生	随時	・出前授業実施校や各種イベント等で配布 ・創作的要素を加え、子どもに興味を引く工夫
3	パンフレット (大切にしよう子どもの権利)	小学4年生～ 6年生	年1回	・市内小学4年生全員等に配布 ・授業での活用に向け、教育委員会と合同で改訂(H26)
4	広報誌 (子ども通信)	小学4年生～ 中学生	年2回	・市内全学校、児童会館等に配布 ・子どもレポーターが作成(H28、第15号)
5	パンフレット (みんなで考えよう子どもの権利！)	中学生	年1回	・市内中学1年生(中等教育学校4年生)全員等に配布 ・授業での使用を想定して、教育委員会と合同で改訂(H26)
6	パンフレット (子どもがきらりと輝くまちに)	高校生～ 大人一般	年1回 /随時	・子ども:市立高校1年生全員等に配布 ・大人:権利条例関連イベント等を中心に配布
7	広報誌 (権利ニュース)	高校生～ 大人一般	年2回	・子ども:市内全高校等に配布 ・大人:市内PTA、青少年育成委員等に配布
8	チラシ (さっぽろのまちはすばらしいこどものまち)	乳幼児の保護者	随時	・母親教室、3歳児健診等で配布
9 (新)	リーフレット(巻3つ折) (資料2-②)	子育て世代の 市民(想定)	随時	チラシ(さっぽろのまちはすばらしいこどものまち)の代替としてなどの配布(想定)
10	冊子 (Kenri Book)	乳幼児～ 中高生の保護者	随時	・子育てサロンや出前講座等を中心に配布
11	パンフレット (みんなで考える子どもの権利！)	新小学1年生の 保護者	年1回	・子育て関連イベント等を中心に配布

(2) その他広報活動

No.	種類	主な対象	内容
1	子育てサロン訪問	乳幼児の保護者	子育てサロンに職員が訪問し、説明
2	子どもの権利の日 記念行事	小学生～大人一般	市内の子どもから、子どもの権利に関する標語入りポスターを募集し展示会を開催(表彰式、市民参加型プログラムも実施)
3	出前授業	小学4年生～中学生	学校での道徳や総合学習等で、職員が講師として説明
4	子どもレポーター (H28～)	小学4年生～高校生	子ども(公募)が取材や記事の執筆、編集等を行い、自ら活動の様子を広報誌(子ども通信)に掲載して発信
5	仮称)スマイル サポーター	小学4年生～ 大人一般	出前授業等で学んだ子どもの権利の理念を、市民自らが普及啓発員として広報・普及、権利の保障を進める
6	出前講座	大人一般	家庭教育学級や各活動団体の研修等を中心に、職員が講師として説明
7	子どもの権利推進 アドバイザー	大人一般 (市職員含む)	各活動団体や市役所内部の研修等を中心に、子どもの権利推進課で委嘱した講師を派遣



2 子育て世代向けリーフレット（案）（資料1-①）

(1) 経緯

改訂に向けた背景・目的	改訂のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ 30代の若い世代の子どもの権利条例の認知度が低い (H25 子どもに関する実態・意識調査) → 第2次子どもの権利推進計画における課題 → 両親教室等での広報を推進すべき (子どもの権利委員会からの意見) ・ 既存のチラシは内容が平易 → より詳細なものへの代替が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味を引き、気軽に手に取りやすいデザインやキャッチコピー ⇒ 〃 鞆などに入れて持ち帰りやすいコンパクトな大きさ(巻3つ折、左開き) ・ 掲載内容の充実、かつ、平易な表現

(2) 現状案

頁	概要
表紙	「すべての子どもは…かけがえのない存在です。」のキャッチコピー
裏表紙	相談窓口の紹介
表紙裏	子どもの権利の説明、子どもと大人の関係 (「権利の主体」と「保護の対象」)
巻込み面	札幌市の取組 (今後の事業への参加を期待して、平易な表現で説明)
裏表紙裏、 巻込み面裏(上段)	4つの権利、権利の尊重と調整
裏面(下段)	大人の役割 (Kenri Bookの引用、他の広報物との統一感)